

平成26年12月19日

四国地方整備局

香川河川国道事務所

おおちしろとり

一般国道 11 号 大内白鳥バイパスの部分開通により

バイパス歩道が小中学生の通学路として利用され、安全性・利便性が向上しました。

一般国道 11 号^{おおちしろとり}大内白鳥^{ひがし}バイパス^{かわひがし}（東^{にしむら}かがわ市川東～西村間、延長 1.2km）の開通（平成 26 年 3 月 30 日）から 6 箇月後の交通状況についてお知らせします。

●国道 11 号の交通事故が約 3 割減少しました。

今年度予定されるバイパス延伸による更なる減少が期待されます。また、より安全なバイパスが新たな通学路として使われるようになりました。

〈各区間の人対車両の交通事故件数〉

- ・旧通学路区間（現道）：2 件
- ・新通学路区間（バイパス）：0 件

- 国道 11 号の断面交通量は、開通前に比べて約 7%増加する一方、現道の主要渋滞箇所である JR 三本松駅前交差点の渋滞長が約半分になりました。（北向き 150m→80m）
- また、現道（バイパス並行区間）の旅行速度が若干向上しました、今年度予定される部分開通で更なる渋滞緩和が期待されます。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

本施策は、四国圏広域地方計画「No. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No. 6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（○は主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所 電話 087-821-1561（代表）

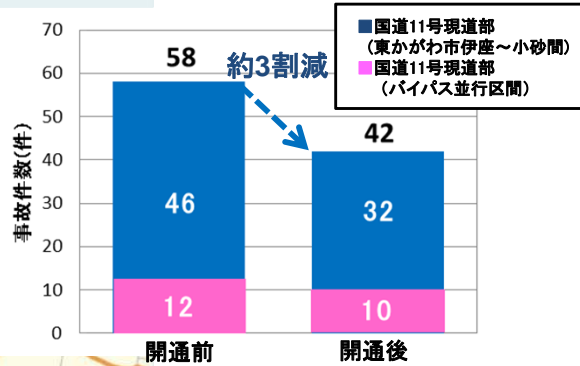
事業対策官： ^{なかむら}中村 ^{しんじ}慎二（内線）208

○道路調査課長： ^{はまだ}濱田 ^{ひさよし}向啓（内線）451

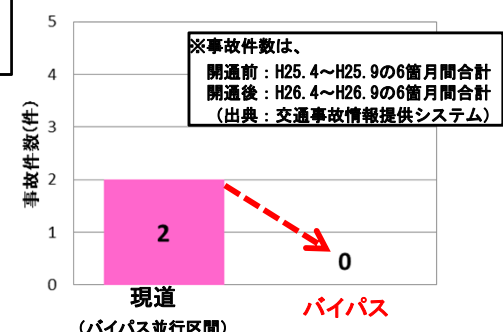
一般国道11号 大内白鳥バイパス(延長1.2km)の部分開通から6箇月後の交通状況①

●国道11号の交通事故が約3割減少しました。今年度予定されるバイパス延伸による更なる減少が期待されます。また、より安全なバイパスが新たな通学路として使われるようになりました。

■開通前後の国道11号の交通事故件数



■開通前後の新・旧通学路 人対車両の交通事故件数



地域の声

■これまで国道11号を通学路として利用していた児童が、**広い歩道のあるバイパスを利用することができ、該当地域の児童にとっては安全性が高まっている。**(大内小学校先生)

地域の声

■バイパスが開通したことで、通学距離が短くなり便利になりました。(大川中学校生徒)
■**広い歩道ができたので、安心して自転車で走れるようになりました。**(大川中学校生徒)

【Before】(H25. 11撮影)



【写真①】国道の狭い歩道を登校する小学生

【After】(H26. 10撮影)



【写真②】バイパスの広い歩道を登校する小学生

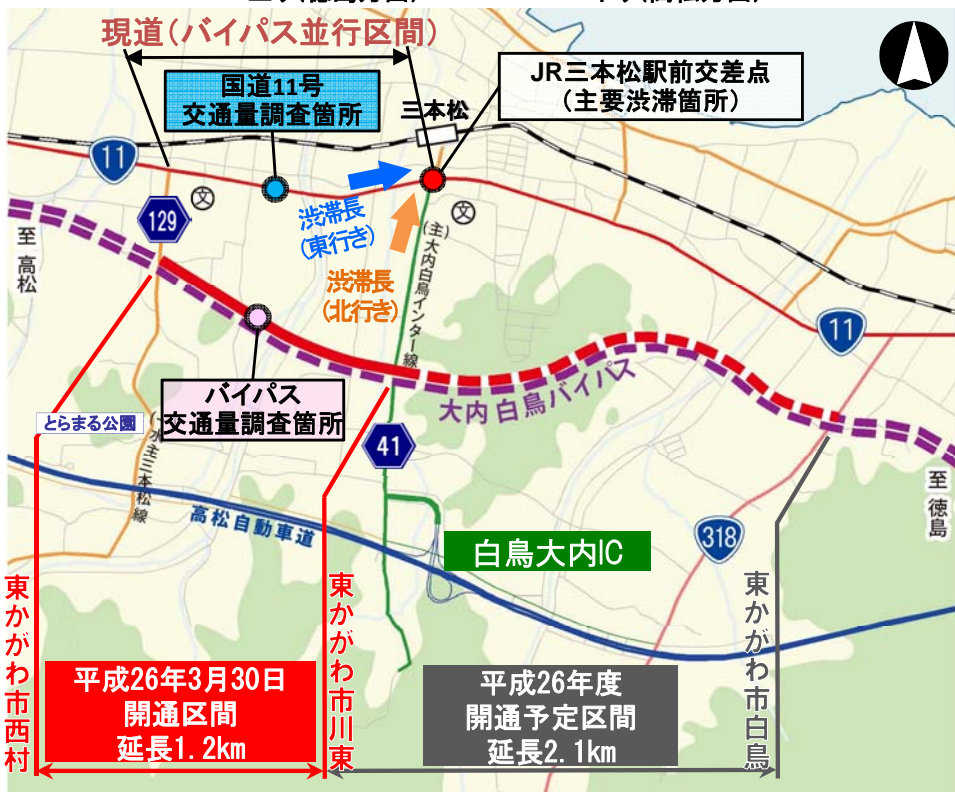
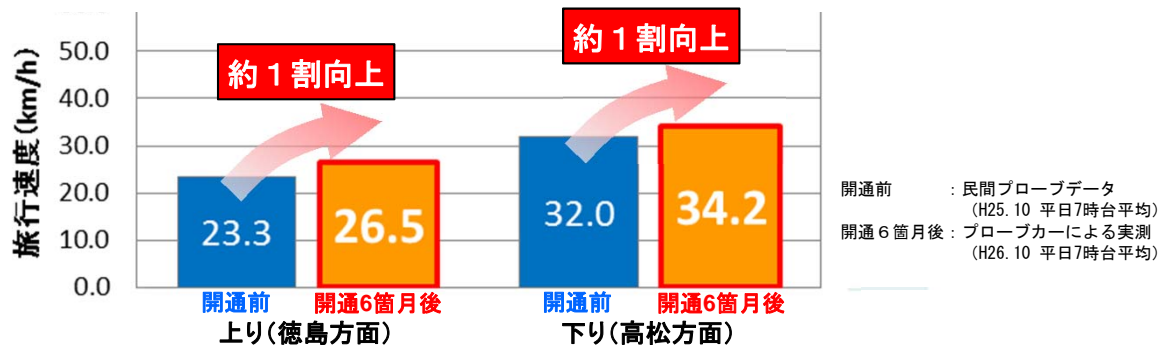
凡例

- バイパス開通前の大内小学校の通学路
- バイパス開通前の大川中学校の通学ルート
- 現在の大内小学校の通学路及び大川中学校の通学ルート

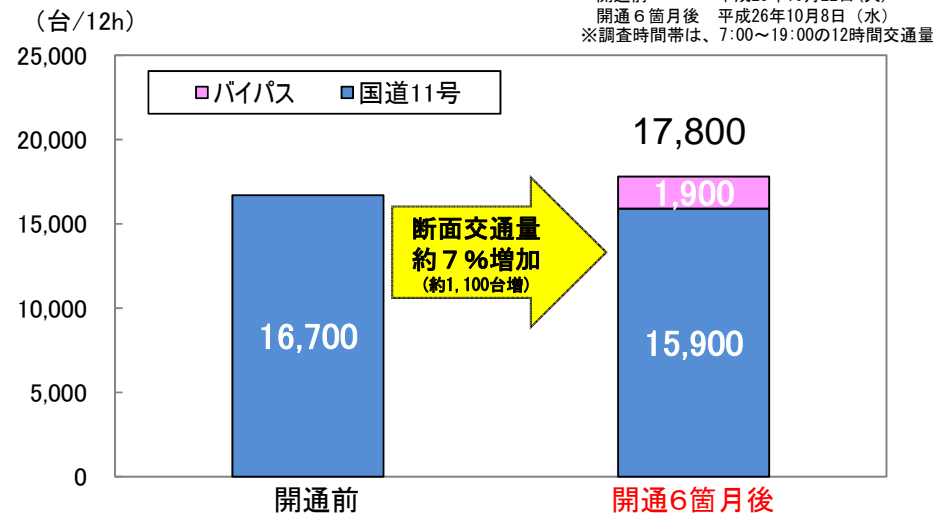
一般国道11号 大内白鳥バイパス(延長1.2km)の部分開通から6箇月後の交通状況②

● 国道11号の断面交通量は、開通前に比べて約7%増加する一方、現道の主要渋滞箇所である**JR三本松駅前交差点の渋滞長が約半分になりました**。(北向き 150m→80m)
 また、**現道(バイパス並行区間)の旅行速度が若干向上しました**、今年度予定される部分開通で更なる渋滞緩和が期待されます。

■ 開通前後の現道(バイパス並行区間)旅行速度(平日)



■ 開通前後の利用交通量(平日)



■ JR三本松駅前交差点における開通前後の渋滞長(平日)

